

発言No. 9

受付No. 7

令和7年8月22日

10時9分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 16番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者
(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、まち・ひと・しごと創生総合戦略の今までとこれからについて

- ①まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、これにより人口減少を食い止める、出生数・UIターンを増やす、浜田市の元気をつくる、と進めてきたが、人口の状況は目標に対してどのような状況にあり、それをどう評価しているのか。
- ②いま久保田市政で事業化を進め、または進めようとしている、プロジェクトや事業のうち、この先必ず成果が上がる、是非、成果を上げてほしいと考えているものは、どのようなものか。

2、協働のまちづくり推進、中山間地域の振興について

- ①「協働のまちづくりの推進について」の提言で(5)地域協議会のあり方についてで踏み込んで提言しているが、それに対する所見とその後の検討状況はどうなっているのか。
- ②中山間地域直接支払制度、多面的機能支払交付金事業などを実施してきて、どのように限界集落における活動状況のスリム化、中山間地域の振興につながってきているのか。

3、浜田市の国際化施策の推進について

- ①4つの国や都市と友好都市協定を結んでおり、協定を結んだ主体者としての責任があるが、合併21年目に入り、協定を結んだ市としてこれからどのようにしていく考えか。
- ②友好都市とは、自治体が率先して訪問団を派遣する、このようなことが必要であったと思うが、合併20年を終えるにあたり、これからどのように考えているのか。

4、市民生活の支援について

- ①生活困窮者自立支援制度として、あんしん生活相談窓口を社会福祉協議会に委託しているが、相談件数など業務の状況をどのようにとらえていて、その件数などから生活困窮者自立支援の推進についてどう評価しているのか。
- ②生活保護基準引き下げが違法である、との最高裁判決が出たが、これによる浜田市の生活保護受給者への支給額への影響額は、いくらであると見込んでいるのか。

5、浜田市の歴史文化の推進について

- ①浜田市誌編纂作業が進められ、合併して20年を経て、発刊する市誌の概要、全体の構成、その計画などはどのようになっているのか。
- ②浜田市の文化について、浜田市の文化推進の状況を捉える方法として、文化協会会員数があげられるが、会員数はどのように推移していてそれをどう評価しているのか。
- ③石見神楽はまさに浜田市の文化そのものであり、それをしっかり発信する、石見神楽の基盤をつくる、石見神楽振興の体制をつくる必要があるが、社中連絡協議会への全社中の参加、社中連絡協議会の法人化など、どのように考えているのか。

6、浜田市のスポーツの振興について

- ①体育協会参加の競技団体、各競技団体の構成員などは、どのように推移していて、どのように評価しているのか
- ②市のスポーツへの取組、市民のスポーツへの参加は、どのようになっている、どのように評価しているのか。
- ③令和12年開催の国民スポーツ大会に向けた競技場の整備、実行委員会の設置、競技団体など関係団体の組織化などはどのような状況にあるのか。

—以上—